10春闘

府民共同広げ、橋下「維新プログラム」撤回 働くルールの確立を

大阪労連臨時大会

大阪労連は１月23日、臨時大会を開き、10国民春闘方針を採択しました。川辺議長は格差と貧困をなくし、賃金の底上げを結合してたたかおうと呼びかけました。各単産、単組、地域から25名が発言、働くルールの確立に向け、地域春闘、組織拡大に全力をあげることを発言しました。府職労からの発言を紹介します。

いま大阪府では、橋下知事の打ち出した「維新プログラム」による人事制度改革によって、徹底した職員攻撃が続いています。

現在、府職員の休暇制度の大改悪を提案。このたたかいに対して、大阪労連をはじめ、各産別・単組のみなさんから大きなご支援もいただいています。この場をお借りして感謝も申し上げます。

今回の改悪提案は、妊娠、出産を病気扱いとし、母性保護や子育てと仕事の両立、子どもを生み育てることを否定するもので、橋下知事は、母性保護や子育て支援などの労働条件を整備すれば、民間中小企業はみんな倒産する。だから、大阪府もその民間中小企業に合わせるんだということです。

いま、民間労働者の実態は、結婚、出産で7割の女性が仕事を辞めていくという状況です。知事の考え方は、これが「当たり前」と肯定するものであり、労働者の権利や働くルールを真っ向から否定する、世界の流れ、時代の流れを逆流させるものであり、断じて許せません。

府職労は、今回の大改悪提案を撤回させるたたかいに全力をあげるとともに、このたたかいを府民の中に広げ、生活破壊の橋下府政を民主的な府政へと転換させるたたかいへと発展させなければなりません。同時に、働くルールを無視し、雇用責任を放棄し、下を見て競争させる橋下知事と真正面から対決し、労働者派遣法の抜本改正を求める取り組みや最低賃金の引き上げをめざす運動に全力をあげる決意です。

10春闘が、国民、労働者の総決起する春闘となるよう、財界、大企業、そして橋下知事と真正面から対決し、この間の運動を大きく広げ、働くルールの確立をめざす運動にしなければなりません。橋下知事のもと、大変な毎日が続いていますが、この春闘、府職労は元気いっぱい全力で奮闘する、その決意を申し上げ、発言を終わります。

「今春闘で元気いっぱい全力で奮闘する」と決意を表明する小松書記次長

切実な要求の実現求める

府職労単組要求書を府当局に提出

1月25日府職労単組要求書を府当局あてに提出しました。提出にあたり、大会で議論した切実な要求でありその実現を求めました。特に政策的なものでは、府立高校の授業料や私学の授業料などの無償化、後期高齢者医療制度の廃止など政権が変わり国の政策が変化した部分についても府として早急に実施すべく対応すべきであることを強調。公契約条例の制定を行うよう要求しました。

また、労働条件等については給与削減・一時金カット・退職手当の削減について直ちに中止すべきであること。非正規労働者の賃金の改善、現在提案されている特別休暇・特殊勤務手当の改悪を行わないこと。ＷＴＣビルについては移転条例が過半数も行かず否決されていることを踏まえ購入をすべきでないことを強調しました。

さらに今年の5月にＮＰＴ再検討会議があるが、核兵器廃絶の世界の流れにそって府としても会議への派遣などアピールすべきであると要請しました。

2月府議会

85億円どころか改修・維持費に500億円!! ＷＴＣ購入は取り止めを

府庁のＷＴＣへの移転を否決した昨年の９月府議会

本庁舎のＷＴＣへの移転条例については過半数も及ばず否決されましたが、ビル購入についての債務負担の予算について9月府議会で認められるというねじれた結果になりました。

府民にとってはわかりにくい結果になりましたが、このことを受け、橋下知事はなんとしてもＷＴＣへの本庁舎の移転をめざす観点から、ＷＴＣビルを購入し、第2庁舎として活用するとして、検討を行っています。「咲洲庁舎」として活用、そのための部局移転を検討しています。85億円をかけてビルを購入するだけではなく、約40億円にも及ぶ耐震改修費も必要になることに加え、購入すればすぐに維持管理費が掛かることになります。それは465億円にも及びます。

いうまでもなく、ＷＴＣビルは防災上多くの問題点を有しています。また購入し各部局を移転させるとなれば、もともと、橋下知事がＷＴＣ移転を提案する際、府庁は分散しているからわかりにくい、だから全部ＷＴＣにいくといっていたことと全く矛盾する結果となります。

咲洲地区の再開発やリニアモーターカーのような多額の財政を投入することよりもむしろ府民の福祉などの向上にそのお金をつかうべきではないでしょうか。府職労としては2月府議会で購入予算（現年化）・契約締結の議案が審議されることになることから、この議会で充分な審議がされ、ＷＴＣビルの購入よりも府民福祉に回せの観点から議会への要請行動や府民向けビラの配布などの取り組みを行います。

先日の新聞での世論調査結果でも、橋下知事の評価する部分でもＷＴＣ移転は低い評価になっています。むしろ、評価しない結果の上位になっています。府民のために教育・福祉などを充実させるとするなら、知事はＷＴＣビルの購入を取りやめるべきではないでしょうか。

「黙ってられへんＷＴＣ府庁移転府民集会」09.10.12

充分な審議が不可欠

2010府職労学校　楽しく学ぼう！きっとためになる！

プレ企画 労働組合基礎講座

参加費もちろん無料!!

その①　**2月18日（木）**　18時45分～20時45分
☆テーマ：労働組合とは？
いまこそ労働組合が求められている!?
☆講　師：槙野　理啓（関西勤労者教育協会講師）

その②　**3月19日（金）**　18時45分～20時45分
☆テーマ：府職労のたたかいの歴史と今後の展望
☆講　師：未　定

☆場所はその①、②とも府職労会議室

問い合わせ
大阪府関係職員労働組合
☎06－6941－3079